

各委員会開催状況及び令和4年度事業計画案等について

以下の日程にて、各委員会を開催し令和3年度事業経過を報告すると共に、令和4年度事業計画案について協議いたしました。主な項目は以下の通り。

■ 各委員会 開催状況

2月1日(火)	第4回 総務委員会	2月4日(金)	第3回 適正化事業推進委員会
2月4日(金)	第3回 交通環境委員会	2月16日(水)	第3回 広報委員会

■ 令和4年度事業計画案（重点項目）

- ・「標準的な運賃告示」への理解の深度化と積極的な活用
- ・働き方改革への適切な対応と労働環境整備の更なる推進
- ・各種交渉（運賃・燃料・労働時間等）を強力に後押しする広報活動の推進
- ・労働災害防止対策及び重大交通事故防止対策の積極的な推進
- ・適正化事業の推進によるコンプライアンスの徹底
- ・環境保全、省エネに向けた取り組みの更なる推進

【交通・環境対策関係】

- 重大交通事故・飲酒運転削減目標（令和4年1月～12月）を以下の通りとする。
 - ① 飲酒運転・酒気帯び運転、危険ドラッグ等の薬物使用運転を「ゼロ」とする。
 - ② 第一当事者となる事故の死者数を「ゼロ」とする。
 - ③ 第一当事者となる事故の発生件数を2件以内とする。

★ 重大交通事故が発生した場合には、岩手運輸支局への報告と同時に岩ト協にも報告し、類似案件の再発防止に向け情報共有を図るものとする。
- 安全運転講習等を開催し、運転者に対して交通事故防止と飲酒・酒気帯び運転、危険ドラッグ使用運転等の撲滅並びに車両故障の防止について周知を図る。※日常点検講習は（「花巻」「水沢」「大船渡」「釜石」「宮古」「久慈」の6つの会場を予定）
- 会員同士がお互いに声を掛け合う事で会員間の連携を深め、交通事故防止・労働災害防止意識の高揚を図ることを第一の目的とし「夏期安全パトロール」及び「年末安全点検パトロール」を実施する。
- 「第47回 岩手県トラックドライバーコンテスト」「第14回エコ・ドライブコンテスト」については、新型コロナウイルス感染拡大防止に細心の注意を払いながら実施する。
- 初任運転者特別教育講習に関して、オンラインによる教育システム（「グッドラーニング」）を採用し、教育内容の充実と利便性の向上を図る。

【労働対策事業】

- 労働災害削減目標（令和4年1月～12月）を以下の通り目標を設定し取り組むものとする。
 - ① 死亡労働災害「ゼロ」とする。
 - ② 死傷災害（休業4日以上）「90件以下」とする。

★ 「労働者死傷病報告」（様式第23号：休業4日以上死傷労働災害）の提出を伴う労働災害が発生した場合には、岩手労働局への報告と同時に岩ト協にも報告し、類似案件の再発防止に向け情報共有を図るものとする。
- 令和4年12月に「改善基準告示」が改正される予定であることから事業者研修会等を通じて会員事業者に周知を図る他、必要に応じてセミナーの開催も計画する。
- 「タイヤ空気充てん作業時特別教育（※労働安全衛生規則第36条（特別教育を必要とする業務）に基づく特別教育）」について、陸災防岩手県支部と連携し年度内の開催を検討する。
- ドライバー時間外労働罰則付上限規制（960時間/年、令和6年4月～）に適切に対応するため、以下の通り削減目標を定め取り組む。

●2022年度	1,056時間	△5%	→	1,003時間	令和4年度の参考目標値
●2023年度	1,053時間	△5%	→	950時間	令和5年度の参考目標値